

外部診断機の保有／活用に係る調査票

平成22年10月
汎用スキャンツール標準仕様等分科会

貴社名		ご回答者名	
フリガナ		フリガナ	
			(該当にチェック)
			<input type="checkbox"/> 指定工場
			<input type="checkbox"/> 認証工場

※ 本紙に記入していただいた情報は、本調査の集計目的のみに使用し、それ以外の目的で使用したり第三者に提供することはありません。

1. 貴社の業態についてご質問します。

A. 業種を1つ選択ください。

①自動車販売・整備 ②整備専業 ③板金・塗装 ④電装品整備

⑤その他()

B. 1ヶ月当たりの入庫車両数を記入してください。(殆ど無い項目は空欄か 0 を記入ください)

①国産乗用車(軽四含む)(台/月) ②輸入乗用車(台/月)

③トラック・バス(台/月)

C. 整備要員等(②～④は①の内数で記入ください)

①整備要員の総数(人) ②整備主任者(人) ③1級・2級自動車整備士(人)

④サービスフロント(人)

2. 外部診断機の車両別使用頻度についてお尋ねします。

1ヶ月の整備入庫のうち、外部診断機をどれくらい使用する機会があるかお尋ねします。

①国産乗用車(軽四含む) 平均 回/月 程度

②輸入乗用車 平均 回/月 程度

③トラック・バス 平均 回/月 程度

3. 整備作業についてのパソコンやインターネットの利用状況についてお尋ねします。

A. FAINES(日整連の整備情報提供システム)の使用状況について、1つ選択してください。

- ①サービス工場の現場パソコンでも使用している
 ②事務所のパソコンでのみ使用している(サービス工場には印刷して持込む)
 ③現在使用していないが、導入を考えている
 ④今後も導入の計画は無い

B. 整備士のパソコンおよびインターネットの操作状況(1人以上)について、1つ選択してください。

- ①外部診断機ソフトのダウンロード等で既に使いこなしている。
 ②パソコン操作は苦手意識があるが、講習してくれれば、使えるようになると思う。
 ③操作できるようにならないと思う。

4. 自工場の診断・整備作業に適した外部診断機の種類についてお尋ねします。

新たに外部診断機を購入されるとした場合、どのタイプを購入しますか? 1つ選択してください。

なお、価格については診断ソフトを含めたイメージです。

- ①エンジンのダイアグコード読取り・消去に絞った、ダイアグコードリーダー(5万円以下)
 ②全システムのダイアグコード読取り・消去に拡大した、ダイアグコードリーダー(5～10万円)
 ③上記②+主要システムの作業サポートに拡大したダイアグコードリーダー(10～20万円)
 ④上記③+主要システムのデータモニタ機能を有した診断機(20～30万円)
 ⑤主要システム(エンジン、ABS、エアバック)についてカーメカ純正機並みの機能を有した診断機(30～50万円)
 ⑥価格にかかわらず、カーメカ純正機並みの機能を有した診断機(50万円以上)

5. 外部診断機の保有状況についてお尋ねします。

どのような外部診断機を何台保有していますか。保有状況に応じて、(a)、(b)、(c)、(d)の質問にもお答えください

- ① 多機能診断機(台)
 ② ダイアグコードリーダー(台)
 ③ 保有していない

(c)(d)にも回答願います

<多機能診断機とは>
 ・ダイアグコード読取・消去
 ・データモニタ
 ・アクティブテスト
 など、多機能を有した診断機

(b)にも回答願います

<ダイアグコードリーダーとは>
 ・ダイアグコード読取・消去
 ・作業サポート
 など、データモニタ機能を持たない
 少機能の診断機

(a)にも回答願います

→ (a) 外部診断機を保有していない理由を1つ選択してください。

- ① 診断機を使用する業務がない。
 ② 診断機が必要な場合もあるが、外注したり診断機を借りたりして、しのいでいる。
 ③ 診断機を購入する意向はあるが、価格が高く費用回収に不安がある。
 ④ 診断機を購入する意向はあるが、これなら購入してもよいという機種がない。

→ (b) 保有しているダイアグコードリーダーの機能について、使用状況を選択ください。(複数選択可)

- ① エンジン系のダイアグコードの読取りと警告灯の消去に使用
 ② エンジン系以外のダイアグコードの読取りと警告灯の消去に使用
 ③ エア抜き、部品交換時のコンフィグレーションなどの整備作業に使用
 ④ 現在保有のダイアグコードリーダーのみで整備作業は十分にできる
 ⑤ 多機能診断機も保有しているため、ダイアグコードリーダーとしての機能は十分である

→ (c) 現在ご使用中の多機能診断機で満足している項目を、3つ以内で選択ください。

- ① 本体価格の安さ
 ② ソフトウェア価格の安さ(更新料金を含めて)
 ③ カーメーカー純正機に近い機能
 ④ ハイブリッド車などの新技術車両に対応
 ⑤ 故障診断のサポートなどのアフタサービスの充実
 ⑥ 国産乗用車に幅広く対応
 ⑦ 輸入乗用車に幅広く対応
 ⑧ トラック・バスに対応

→ (d) 現在ご使用中の外部診断機でよく活用している機能を、3つ以内で選択してください。

- ① ダイアグコード読出し・消去
 ② フリーズフレームデータ
 ③ データモニタ
 ④ アクティブテスト (故障診断が必要な構成部位を強制的に作動させる試験機能)
 ⑤ 整備サポート (整備作業に関する補助機能.例:ABSのエア抜き)
 ⑥ コンフィグレーション (部品交換時に、各車両毎の構造・機能に合わせた仕様を設定する機能)
 ⑦ キャリブレーション (制御装置への強制的な学習機能により基準値を調整する機能)

6. 現在ご使用中の外部診断機で対応できずに困った作業についてお尋ねします。

以下の各車両について、困り具合の大きい項目を3つ以内で選択ください。

A. 国産乗用車(軽四含む)

- ① ダイアグコード読出し・消去ができずに困った
- ② データモニタの機能が充実しておらず、故障部位の絞込みに困った
- ③ アクティブテストの機能が充実しておらず、故障部位の絞込みに困った
- ④ 整備サポート機能不十分で、車両の点検・整備時に困った(HV車の排ガス測定、ABSのエア抜きなど)
- ⑤ 部品交換後に、コンフィグレーションやキャリブレーションなどの機能がないので困った
- ⑥ 困りごとはほとんど無い

B. 輸入乗用車

- ① ダイアグコード読出し・消去ができずに困った
- ② データモニタの機能が充実しておらず、故障部位の絞込みに困った
- ③ アクティブテストの機能が充実しておらず、故障部位の絞込みに困った
- ④ 整備サポート機能不十分で、車両の点検・整備時に困った(HV車の排ガス測定、ABSのエア抜きなど)
- ⑤ 部品交換後に、コンフィグレーションやキャリブレーションなどの機能がないので困った
- ⑥ 困りごとはほとんど無い

C. トラック・バス

- ① ダイアグコード読出し・消去ができずに困った
- ② データモニタの機能が充実しておらず、故障部位の絞込みに困った
- ③ アクティブテストの機能が充実しておらず、故障部位の絞込みに困った
- ④ 整備サポート機能不十分で、車両の点検・整備時に困った(DPF再生、ABSのエア抜きなど)
- ⑤ 部品交換後に、コンフィグレーションやキャリブレーションなどの機能がないので困った
- ⑥ 困りごとはほとんど無い

7. その他、外部診断機についてご要望等がありましたら、ご記入をお願いします。

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

貴社名		ご回答者名	
フリガナ		フリガナ	(該当にチェック)
			<input type="checkbox"/> 指定工場
			<input type="checkbox"/> 認証工場

※ 本紙に記入していただいた情報は、本調査の集計目的のみに使用し、それ以外の目的で使用したり第三者に提供することはありません。

1. 貴社の業態についてご質問します。

A. 業種を1つ選択ください。

- ①自動車販売・整備
 ②整備専業
 ③板金・塗装
 ④電装品整備
 ⑤その他()

B. 1ヶ月当たりの在庫車両数を記入してください。(殆ど無い項目は空欄か 0 を記入ください)

- ①国産乗用車(軽四含む) 台/月 ②輸入乗用車(台/月)
③小型トラック・バス(台/月) ④中型トラック・バス(台/月)
⑤大型トラック・バス(台/月)

C. 整備要員等(②から⑤は①の内数で記入ください)

- ①整備要員の総数(人) ②整備主任者(人) ③1級・2級自動車整備士(人)
④サービスフロント(人) ⑤2級ディーゼル自動車整備士(人)

2. 外部診断機の車両別使用頻度についてお尋ねします。

1ヶ月の整備入庫のうち、外部診断機をどれくらい使用する機会があるかお尋ねします。

- ①国産乗用車(軽四含む) 平均 回/月 程度
②輸入乗用車 平均 回/月 程度
③小型トラック・バス 平均 回/月 程度
④中型トラック・バス 平均 回/月 程度
⑤大型トラック・バス 平均 回/月 程度

3. 整備作業についてのパソコンやインターネットの利用状況についてお尋ねします。

A. FAINES(日整連の整備情報提供システム)の使用状況について、1つ選択してください。

- ①サービス工場の現場パソコンでも使用している
 ②事務所のパソコンでのみ使用している(サービス工場には印刷して持込む)
 ③現在使用していないが、導入を考えている
 ④今後も導入の計画は無い

B. 整備士のパソコンおよびインターネットの操作状況(1人以上)について、1つ選択してください。

- ①外部診断機ソフトのダウンロード等で既に使いこなしている。
 ②パソコン操作は苦手意識があるが、講習してくれば、使えるようになると思う。
 ③操作できるようにならないと思う。

4. 自工場の診断・整備作業に適した外部診断機の種類についてお尋ねします。

新たに外部診断機を購入されるとした場合、どのタイプを購入しますか？ 1つ選択してください。

なお、価格については診断ソフトを含めてのイメージです。

- ①エンジンのダイアグコード読取り・消去到絞った、ダイアグコードリーダー(5万円以下)
 ②全システムのダイアグコード読取り・消去到拡大した、ダイアグコードリーダー(5～10万円)
 ③上記②+主要システムの作業サポートに拡大したダイアグコードリーダー(10～20万円)
 ④上記③+主要システムのデータモニタ機能を有した診断機(20～30万円)
 ⑤主要システム(エンジン、ABS、エアバック)についてカーメカ純正機並みの機能を有した診断機(30～50万円)
 ⑥価格にかかわらず、カーメカ純正機並みの機能を有した診断機(50万円以上)

5. 外部診断機の保有状況についてお尋ねします。

どのような外部診断機を何台保有していますか。保有状況に応じて、(a)、(b)、(c)、(d)の質問にもお答えください。

① 多機能診断機(台)

(c)(d)にも回答願います

<多機能診断機とは>

- ・ダイアグコード読取・消去
 - ・データモニタ
 - ・アクティブテスト
- など、多機能を有した診断機

② ダイアグコードリーダー(台)

(b)にも回答願います

<ダイアグコードリーダーとは>

- ・ダイアグコード読取・消去
 - ・作業サポート
- など、データモニタ機能を持たない少機能の診断機

③ 保有していない

(a)にも回答願います

→ (a) 外部診断機を保有していない理由を1つ選択してください。

- ① 診断機を使用する業務がない。
- ② 診断機が必要な場合もあるが、外注したり診断機を借りたりして、しのいでいる。
- ③ 診断機を購入する意向はあるが、価格が高く費用回収に不安がある。
- ④ 診断機を購入する意向はあるが、これなら購入してもよいという機種がない。

→ (b) 保有しているダイアグコードリーダーの機能について、使用状況を選択ください。(複数選択可)

- ① エンジン系のダイアグコードの読取りと警告灯の消去に使用
- ② エンジン系以外のダイアグコードの読取りと警告灯の消去に使用
- ③ エア抜き、部品交換時のコンフィグレーションなどの整備作業に使用
- ④ 現在保有のダイアグコードリーダーのみで整備作業は十分にできる
- ⑤ 多機能診断機も保有しているため、ダイアグコードリーダーとしての機能は十分である

→ (c) 現在ご使用中の多機能診断機で満足している項目を、3つ以内で選択ください。

- ① 本体価格の安さ
- ② ソフトウェア価格の安さ(更新料金を含めて)
- ③ カーメーカー純正機に近い機能
- ④ ハイブリッド車などの新技術車両に対応
- ⑤ 故障診断のサポートなどのアフタサービスの充実
- ⑥ 国産乗用車に幅広く対応
- ⑦ 輸入乗用車に幅広く対応
- ⑧ 小型トラック・バスに対応
- ⑨ 中型トラック・バスに対応
- ⑩ 大型トラック・バスに対応

→ (d) 現在ご使用中の外部診断機でよく活用している機能を、3つ以内で選択してください。

- ① ダイアグコード読出し・消去
- ② フリーズフレームデータ
- ③ データモニタ
- ④ アクティブテスト (故障診断が必要な構成部位を強制的に作動させる試験機能)
- ⑤ 整備サポート (整備作業に関する補助機能、例:ABSのエア抜き)
- ⑥ コンフィグレーション (部品交換時に、各車両毎の構造・機能に合わせた仕様に設定する機能)
- ⑦ キャリブレーション (制御装置への強制的な学習機能により基準値を調整する機能)

6. 現在ご使用中の外部診断機で対応できずに困った作業についてお尋ねします。

以下の各車両について、困り具合の大きい項目を3つ以内で選択ください。

A.国産乗用車(軽四含む)

- ①ダイアグコード読出し・消去ができずに困った
- ②データモニタの機能が充実しておらず、故障部位の絞込みに困った
- ③アクティブテストの機能が充実しておらず、故障部位の絞込みに困った
- ④整備サポート機能不十分で、車両の点検・整備時に困った(HV車の排ガス測定、ABSのエア抜きなど)
- ⑤部品交換後に、コンフィグレーションやキャリブレーションなどの機能がないので困った
- ⑥困りごとはほとんど無い

B.輸入乗用車

- ①ダイアグコード読出し・消去ができずに困った
- ②データモニタの機能が充実しておらず、故障部位の絞込みに困った
- ③アクティブテストの機能が充実しておらず、故障部位の絞込みに困った
- ④整備サポート機能不十分で、車両の点検・整備時に困った(HV車の排ガス測定、ABSのエア抜きなど)
- ⑤部品交換後に、コンフィグレーションやキャリブレーションなどの機能がないので困った
- ⑥困りごとはほとんど無い

C.小型トラック・バス

- ①ダイアグコード読出し・消去ができずに困った
- ②データモニタの機能が充実しておらず、故障部位の絞込みに困った
- ③アクティブテストの機能が充実しておらず、故障部位の絞込みに困った
- ④整備サポート機能不十分で、車両の点検・整備時に困った(DPF再生、ABSのエア抜きなど)
- ⑤部品交換後に、コンフィグレーションやキャリブレーションなどの機能がないので困った
- ⑥困りごとはほとんど無い

D.中型トラック・バス

- ①ダイアグコード読出し・消去ができずに困った
- ②データモニタの機能が充実しておらず、故障部位の絞込みに困った
- ③アクティブテストの機能が充実しておらず、故障部位の絞込みに困った
- ④整備サポート機能不十分で、車両の点検・整備時に困った(DPF再生、ABSのエア抜きなど)
- ⑤部品交換後に、コンフィグレーションやキャリブレーションなどの機能がないので困った
- ⑥困りごとはほとんど無い

E.大型トラック・バス

- ①ダイアグコード読出し・消去ができずに困った
- ②データモニタの機能が充実しておらず、故障部位の絞込みに困った
- ③アクティブテストの機能が充実しておらず、故障部位の絞込みに困った
- ④整備サポート機能不十分で、車両の点検・整備時に困った(DPF再生、ABSのエア抜きなど)
- ⑤部品交換後に、コンフィグレーションやキャリブレーションなどの機能がないので困った
- ⑥困りごとはほとんど無い

7. その他、外部診断機についてご要望等がありましたら、ご記入をお願いします。

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

貴社名		ご回答者名	
フリガナ		フリガナ	
			(該当にチェック)
			<input type="checkbox"/> 特認工場
			<input type="checkbox"/> 認証工場

※ 本紙に記入していただいた情報は、本調査の集計目的のみに使用し、それ以外の目的で使用したり第三者に提供することはありません。

1. 貴社の業態についてご質問します。

A. 業種を1つ選択ください。

①自動車販売・整備 ②整備専業 ③板金・塗装 ④電装品整備

⑤その他()

B. 1ヶ月当たりの入庫車両数を記入してください。(殆ど無い項目は空欄か 0 を記入ください)

①国産乗用車(軽四含む) 台/月 ②輸入乗用車(台/月)

③小型トラック・バス(台/月) ④中型トラック・バス(台/月)

⑤大型トラック・バス(台/月)

C. 整備要員等(②から⑤は①の内数で記入ください)

①整備要員の総数(人) ②整備主任者(人) ③1級・2級自動車整備士(人)

④サービスフロント(人) ⑤電装品整備士資格取得者(人)

2. 外部診断機の車両別使用頻度についてお尋ねします。

1ヶ月の整備入庫のうち、外部診断機をどれくらい使用する機会があるかお尋ねします。

①国産乗用車(軽四含む) 平均 回/月 程度

②輸入乗用車 平均 回/月 程度

③小型トラック・バス 平均 回/月 程度

④中型トラック・バス 平均 回/月 程度

⑤大型トラック・バス 平均 回/月 程度

3. 整備作業についてのパソコンやインターネットの利用状況についてお尋ねします。

A. FAINES(日整連の整備情報提供システム)の使用状況について、1つ選択してください。

①サービス工場の現場パソコンでも使用している

②事務所のパソコンでのみ使用している(サービス工場には印刷して持込む)

③現在使用していないが、導入を考えている

④今後も導入の計画は無い

B. 整備士のパソコンおよびインターネットの操作状況(1人以上)について、1つ選択してください。

①外部診断機ソフトのダウンロード等で既に使いこなしている。

②パソコン操作は苦手意識があるが、講習してくれれば、使えるようになると思う。

③操作できるようにならないと思う。

4. 自工場の診断・整備作業に適した外部診断機の種類についてお尋ねします。

新たに外部診断機を購入されるとした場合、どのタイプを購入しますか？ 1つ選択してください。

なお、価格については診断ソフトを含めてのイメージです。

①エンジンのダイアグコード読取り・消去に絞った、ダイアグコードリーダー(5万円以下)

②全システムのダイアグコード読取り・消去に拡大した、ダイアグコードリーダー(5~10万円)

③上記②+主要システムの作業サポートに拡大したダイアグコードリーダー(10~20万円)

④上記③+主要システムのデータモニタ機能を有した診断機(20~30万円)

⑤主要システム(エンジン、ABS、エアバック)についてカーメカ純正機並みの機能を有した診断機(30~50万円)

⑥価格にかかわらず、カーメカ純正機並みの機能を有した診断機(50万円以上)

5. 外部診断機の保有状況についてお尋ねします。

どのような外部診断機を何台保有していますか。保有状況に応じて、(a)、(b)、(c)、(d)の質問にもお答えください。

① 多機能診断機(台)

(c)(d)にも回答願います

<多機能診断機とは>
・ダイアグコード読取・消去
・データモニタ
・アクティブテスト
など、多機能を有した診断機

② ダイアグコードリーダー(台)

(b)にも回答願います

<ダイアグコードリーダーとは>
・ダイアグコード読取・消去
・作業サポート
など、データモニタ機能を持たない
少機能の診断機

③ 保有していない

(a)にも回答願います

→ (a) 外部診断機を保有していない理由を1つ選択してください。

- ① 診断機を使用する業務がない。
- ② 診断機が必要な場合もあるが、外注したり診断機を借りたりして、しのいでいる。
- ③ 診断機を購入する意向はあるが、価格が高く費用回収に不安がある。
- ④ 診断機を購入する意向はあるが、これなら購入してもよいという機種がない。

→ (b) 保有しているダイアグコードリーダーの機能について、使用状況を選択ください。(複数選択可)

- ① エンジン系のダイアグコードの読取りと警告灯の消去に使用
- ② エンジン系以外のダイアグコードの読取りと警告灯の消去に使用
- ③ エア抜き、部品交換時のコンフィグレーションなどの整備作業に使用
- ④ 現在保有のダイアグコードリーダーのみで整備作業は十分にできる
- ⑤ 多機能診断機も保有しているため、ダイアグコードリーダーとしての機能は十分である

→ (c) 現在ご使用中の多機能診断機で満足している項目を、3つ以内で選択ください。

- ① 本体価格の安さ
- ② ソフトウェア価格の安さ(更新料金を含めて)
- ③ カーメーカ純正機に近い機能
- ④ ハイブリッド車などの新技術車両に対応
- ⑤ 故障診断のサポートなどのアフタサービスの充実
- ⑥ 国産乗用車に幅広く対応
- ⑦ 輸入乗用車に幅広く対応
- ⑧ 小型トラック・バスに対応
- ⑨ 中型トラック・バスに対応
- ⑩ 大型トラック・バスに対応

→ (d) 現在ご使用中の外部診断機でよく活用している機能を、3つ以内で選択してください。

- ① ダイアグコード読出し・消去
- ② フリーズフレームデータ
- ③ データモニタ
- ④ アクティブテスト (故障診断が必要な構成部位を強制的に作動させる試験機能)
- ⑤ 整備サポート (整備作業に関する補助機能。例:ABSのエア抜き)
- ⑥ コンフィグレーション (部品交換時に、各車両毎の構造・機能に合わせた仕様に設定する機能)
- ⑦ キャリブレーション (制御装置への強制的な学習機能により基準値を調整する機能)

6. 現在ご使用中の外部診断機で対応できずに困った作業についてお尋ねします。

以下の各車両について、困り具合の大きい項目を3つ以内で選択ください。

A.国産乗用車(軽四含む)

- ①ダイアグコード読出し・消去ができずに困った
- ②データモニタの機能が充実しておらず、故障部位の絞込みに困った
- ③アクティブテストの機能が充実しておらず、故障部位の絞込みに困った
- ④整備サポート機能不十分で、車両の点検・整備時に困った(HV車の排ガス測定、ABSのエア抜きなど)
- ⑤部品交換後に、コンフィグレーションやキャリブレーションなどの機能がないので困った
- ⑥困りごとはほとんど無い

B.輸入乗用車

- ①ダイアグコード読出し・消去ができずに困った
- ②データモニタの機能が充実しておらず、故障部位の絞込みに困った
- ③アクティブテストの機能が充実しておらず、故障部位の絞込みに困った
- ④整備サポート機能不十分で、車両の点検・整備時に困った(HV車の排ガス測定、ABSのエア抜きなど)
- ⑤部品交換後に、コンフィグレーションやキャリブレーションなどの機能がないので困った
- ⑥困りごとはほとんど無い

C.小型トラック・バス

- ①ダイアグコード読出し・消去ができずに困った
- ②データモニタの機能が充実しておらず、故障部位の絞込みに困った
- ③アクティブテストの機能が充実しておらず、故障部位の絞込みに困った
- ④整備サポート機能不十分で、車両の点検・整備時に困った(DPF再生、ABSのエア抜きなど)
- ⑤部品交換後に、コンフィグレーションやキャリブレーションなどの機能がないので困った
- ⑥困りごとはほとんど無い

D.中型トラック・バス

- ①ダイアグコード読出し・消去ができずに困った
- ②データモニタの機能が充実しておらず、故障部位の絞込みに困った
- ③アクティブテストの機能が充実しておらず、故障部位の絞込みに困った
- ④整備サポート機能不十分で、車両の点検・整備時に困った(DPF再生、ABSのエア抜きなど)
- ⑤部品交換後に、コンフィグレーションやキャリブレーションなどの機能がないので困った
- ⑥困りごとはほとんど無い

E.大型トラック・バス

- ①ダイアグコード読出し・消去ができずに困った
- ②データモニタの機能が充実しておらず、故障部位の絞込みに困った
- ③アクティブテストの機能が充実しておらず、故障部位の絞込みに困った
- ④整備サポート機能不十分で、車両の点検・整備時に困った(DPF再生、ABSのエア抜きなど)
- ⑤部品交換後に、コンフィグレーションやキャリブレーションなどの機能がないので困った
- ⑥困りごとはほとんど無い

7. その他、外部診断機についてご要望等がありましたら、ご記入をお願いします。

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。